

西アフリカ地域 マリの中央政府・ 地方行政官が日本の地域づくりを学ぶ

～北海道副知事表敬、沼田町、北海道議会などを訪問～

西アフリカの内陸国であるマリ共和国の中央政府・地方行政官、および州議会議長など計10名が、日本の地方行政の取組み事例や制度を学ぶために12月5日～12月17日の日程で3年ぶりに来日します。

マリでは、2002年から続いた国内の政治対立が2011年に終結し、新たな国づくりが行われています。2013年に新たに編成された地方自治体が、行政サービスの向上や地域のコミュニティの再構築に取り組んでいますが、地方自治や住民参加型の行政の経験が十分ではなく、様々な課題を抱えています。そのような中、日本政府はJICAの技術協力を通じて、マリ国での平和で持続的な社会構築を応援するため、地方行政能力強化のための支援を行っています。

その支援の一環として、日本の経験（地域主導のまちづくり、行政サービスにおける取組み、住民とのコミュニケーションの促進など）を学ぶことを目的に北海道を中心に研修を行う予定です。

ぜひお気軽に取材をご検討ください。

◆ 研修の主なスケジュール

- 12月9日（金） 13:30～16:00 北海道総合計画（北海道総合政策部）
16:00～16:30 土谷 俊亮 北海道 副知事 表敬（北海道知事会議室）
- 12月12日（月） 13:30～14:00 横山 茂 沼田町長表敬・意見交換会（沼田町役場）
- 12月13日（火） 9:30～10:30 北海道議会見学

【本件に関する問い合わせ先】
JICA北海道(札幌) 研修業務課 小笠原
TEL011-866-8393/080-7139-7078 e-mail : Ogasawara.Nao@jica.go.jp